

平成30年第2回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 1番	氏名 早坂 豊弘	質問形式: 一問一答
1. 件名 国道4号拡幅による諸問題への村の対応を質す		
1. 代替地について住民にどう説明していくのか		
住み慣れた土地からの移転を余儀なくされる住民の不安を、どのように解消していくのか。		
2. 農地の縮小に対する代替地は考えられるか		
拡幅で農地が縮小した場合、金銭的補償のほかに、代替地での対応は考えられないか。		
3. 衡上(河原)地区の旧4号の処遇は		
現在も生活道路として利用されている旧4号がなくなると聞いたが、どう対応していくのか。		
2. 件名 小学校授業のカリキュラムが変わる。子ども達への対応は		
1. 小学校の英語授業にどのように対応・フォローしていくのか		
国の示す新学習指導要領に基づき、今年度から大衡小学校でも英語の教科化などが行われる。		
3・4年生の外国語活動や5・6年生の外国語授業にどう対応していくのか。		
2. 現段階での子ども達への対応は		
ゆとり教育から一転、授業量は増加している。小学校の前校長からは、授業時間が足りなくなるので、小学校としては村民体育大会に出場できないとも聞いている。		
小中学校でカリキュラムを消化出来ているのか。		

通告順位 2番	氏名 小川 ひろみ	質問形式: 一問一答
1. 件名 給食センターの改築事業への考えを問う		
大衡村学校給食センターは昭和53年11月に竣工し、54年4月に補食給食で学校給食開始、57年4月に完全給食開始、11月には食品衛生モデル施設として宮城県知事から指定を受け、昭和61年まで5回連続でモデル指定を受けるような素晴らしい施設であった。平成3年には洗浄室に冷房を設置		
その後も毎年のように更新や増改築、機器の購入などを行っている。		
しかし、平成21年に学校給食衛生管理基準が施工され、ドライシステムの導入・運用を図る対応が示されているが、現在の給食センターは旧式のウェットシステムである。この方式では常に床が水で濡れており、細菌の繁殖にも繋がる。この作業環境への危機感をどう考えているのか		
第五次総合計画の実施計画では、平成31年度に実施設計、32年度に改修工事とある。		
早急にドライシステムを導入し、安全安心な給食センターとすることが重要だが、村長の考えは。		
2. 件名 村民テニスコートの今後は		
国道4号の拡幅工事により、村民テニスコートは現在の場所では継続できなくなる。先日の委員会報告によると、平成29年度の利用人数は延べ329人だという。中学生の利用もあると思うが、今後、村民テニスコートを整備する考えはあるのか。		
3. 件名 万葉クリーンエネルギーカー導入促進事業の見直しを		

平成30年第2回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

万葉クリーンエネルギーカー導入促進事業補助金は、年間100万円の予算を計上している。
この事業を始めた当初は、予算が不足し、3月に補助申請しても、補助金に限度があり交付してもらえなかったほど多くの申請者がいたが、平成29年度の補助金交付実績は、年間予算の四分の一程度の26万円となっている。
現在、トヨタ自動車東日本(株)宮城大衡工場で生産された車には、通常の倍額を補助している。
この事業はクリーンエネルギーカー(低公害車)導入促進による環境負荷の軽減を目的としているが、今後は大衡工場で生産された車への導入促進に対応した補助事業にできないか。

通告順位 3番	氏名 佐藤 貢	質問形式: 一括質問
1. 件名	集団検診にピロリ菌検査を加えてはどうか	
村ではがんの予防のために検診を実施しているが、その中でも胃がん検診の受診率は低い状況にある。胃がんの要因のひとつに、胃がん患者の八割以上がピロリ菌に感染しているとの報告がある。ピロリ菌は除菌しない限り、半永久的に胃に棲み続けるという。		
村でも胃がん等の予防策としてピロリ菌検査を導入してはどうか。		
1. 胃がんの早期発見・予防効果を高めるため、ピロリ菌感染の有無をチェックする必要があると思うが、村の特定検診にオプションとしてピロリ菌検査を加える考えはないか		
2. ピロリ菌に感染していた場合、除菌治療を行うことで胃がんのリスクを減らすことが出来ると考えられている。胃潰瘍や十二指腸潰瘍だけでなく、慢性胃炎の場合でも除菌治療は保険適用内となっている。この事を住民に周知徹底すべきではないか		
3. ピロリ菌は免疫力が弱い幼年期に感染すると言われている。将来的な胃がん撲滅に向けて、中学生の集団検診にピロリ菌検査を導入する考えはないか		

平成30年第2回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 4番	氏名 石川 敏	質問形式: 一問一答
1. 件名 村政施策事業の点検評価について		
<p>村では第五次大衡村総合計画の基本構想・基本計画に基づき、実施計画を毎年度ローリングして策定し、具体的な諸施策を展開している。</p> <p>事業計画の中には、長期にわたり同じ事業内容を継続しているものも多数見受けられるが、それぞれの事業の成果や達成度について、点検評価がなされているのか。</p> <p>社会情勢の変化や住民の要望、ニーズに対応した事業見直し・改善を行うべきではないか。大衡村地方創生総合戦略を平成28年2月に策定したが、施策の取り組みにあたり、事業達成度の自己評価をしていくことが必要ではないか。</p> <p>(具体的内容)</p> <p>1. ふるさと祭り、万葉まつりの催事内容について</p> <p>2. 農業関連の各種補助事業について</p> <p>3. 各種スポーツ大会の種目について</p> <p>4. 太陽光発電・低公害車導入促進事業について</p>		

通告順位 5番	氏名 山路 澄雄	質問形式: 一問一答
1. 件名 旧幼稚園舎の利活用について		
<p>1. 利活用について、今日までどのような検討がなされてきたのか、詳細を村民に公開すべきである</p> <p>2. 庁内における検討期間とその内容について聞く</p> <p>3. 学識経験者等の意見・考え方を聞いたことがあるか</p> <p>4. 建物は経年劣化していると考えられるが、耐震性等、専門家の診断を仰いだことがあるのか。その結果を報告せよ</p> <p>5. 庁内検討委員会と旧幼稚園舎利活用検討委員会における全ての情報公開を求める</p> <p>6. 既存の他施設との競合をどのように考えるのか</p> <p>7. 旧幼稚園舎を解体し、新たな施設について考える必要があると思うが、広く村民の考えを聞くべきである。</p>		

平成30年第2回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 6番	氏名 小川 宗寿	質問形式: 一問一答
1. 件名 村の公共施設について質す		
村で維持管理している公園・体育施設・集会所などの施設を利用する場合、条例・要綱に基づき		
村内・村外の利用者の利用料金等が定められている。		
公共施設の維持管理には、毎年相当な公金を投入している。		
維持管理の負担を軽減する意味でも、条例を時代に即した内容に改正し、現在無料で使用さ		
れている施設の有料化などを検討していくべきと考える。		
無料の施設を有料化した場合、利用者への周知徹底などの配慮も必要になるが、有料化に伴		
って利用者のモラル改善なども期待される。		
執行部は公共施設の管理、利用料金等を検討課題としているのか。		
1. 現行の利用料金や設定内容を改正すべきでは		
2. 施設の中には、設計段階から改修が必要なものもあるが、改修計画はあるのか		
3. これまで無料で開放してきた施設でも、利用状況を鑑みれば有料化が必要なものもあるので		
はないか		
4. 14行政区の集会所利用規約、利用料金は統一されているのか		